

**目指すは優勝!**

**内閣総理大臣杯 熊本県**

**文部科学大臣杯  
藤永北斗 石本美来**

**第50回  
全国都道府県対抗選手権大会**

3つの大臣杯をかけた戦いは、すべて熾烈なものとなりました。台頭する後輩とライバルの追い上げをかわして、石本美来はタイトルコレクターの名に恥じない勝利。藤永北斗は、全日本王者を相手に一步も引かず攻め続けて頂点に。これが優勝以外の結果だったなら、熊本県の内閣総理大臣杯獲得はなりませんでした。優勝を目指すからこそ、優勝は引き寄せられるのだと、物語るような今大会でした。

2~3面 第54回全日本新人選手権大会  
4~5面 第50回全国都道府県対抗選手権大会  
6面 第54回全日本実業団選手権大会  
8面 INFORMATION

index

## 文部科学大臣杯 第28回

# 全国高等学校対抗ボウリング選手権大会

## 2021/12/24(金)▶26(日)

主催 (公財)全日本ボウリング協会

後援 スポーツ庁 (公財)全国高等学校体育連盟 (公財)三重県スポーツ協会  
三重県高等学校体育連盟 NPO法人津市スポーツ協会  
三重県ボウリング公認競技場協議会 三重県ボウリング場協会

協力 日本ボウリング機構(JBO) (公社)日本ボウリング場協会  
津グランドボウル 名鉄観光サービス

主管 三重県ボウリング連盟

### 津グランドボウル

〒514-0821 三重県津市垂水915-1  
TEL 059-227-7415 FAX 059-224-4375  
<https://www.grandbowl.jp/tsu/>



# 大激戦でチャンピオン決定

## 第54回全日本新人選手権大会



左から番井琴音(北海道)、石川巧真(岐阜)、荒川沙里(埼玉)、勝又七夢(静岡)

### 少年男子

第54回全日本新人選手権大会が10月29日(金)から31日(日)にかけて、静岡・浜松毎日ボウル(公認No. 121・065)で開催された。

男子の2部門はともに大会記録更新となり、成年男子は勝又七夢(静岡)が、少年男子は石川巧真(岐阜)が優勝を果たした。

女子は最終ゲームにもつれ込む接戦の末、成年女子は荒川沙里(埼玉)が、少年女子は番井琴音(北海道)が優勝を遂げた。

アが、増田優希(愛知)が2ゲーム目にパーフェクトを達成してシリーズ24、2位の渡辺楓(茨城)も767をビッグゲームで首位をキープ。長尾修甫(福岡)が2シリーズ連続の730UPで2位に浮上した。そして3回戦、717とした増田を780の長尾が抜いて予選をトップ通過した。増田は38ピン差で2位となり、3位の妹背聡海(大阪)はさらに40ピン差と、展開の読みづらい状況で決勝戦に突入した。



開会式で挨拶する浜松毎日ボウル鈴木専務取締役

### 少年女子

2ゲーム目に244をマークした崎山穂花(神奈川)が1回戦654でトップ。平嶋彩葉(神奈川)も1ゲーム目の244を活かして5ピン差の2位につけた。さらに7ピン差で番井琴音(北海道)も続いた。

2回戦では688とした崎山が首位に立ち、須藤真海(千葉)が20ピン差で2位に。そして3回戦では須藤が683と打ち上げてトップ通過を決めた。3位をキープしてきた番井は29ピン差の2位につけた。

須藤は決勝1ゲーム目の227でリードを62ピンまで広げた。しかし2ゲーム目はスコアを伸ばせず、229とした番井が8ピン差に迫った。最終ゲームで須藤はプラスに乗せられず、井崎寛菜(茨城)も256と追いつけてきたが、番井は218にまとめ優勝を決めた。

### 成年女子

1回戦のトップは762で勝又七夢(静岡)。2位には740の福田航大(福岡)が録を14年ぶりに超えて見せた。

2回戦では727と好調で、2位に浮上した坂元肇(神奈川)に80ピンの大差をつけた。

3回戦も好ゲームを連発して672にまとめた勝又だったが、762をマークした中里隆和(学連)が29ピン差まで迫ってきた。再び接戦模様に戻って最終3ゲームを迎えることに。

決勝戦では大城昌也(東京)が795、水野紘大(大阪)が744と攻めてきた。しかし、ここまで1ゲームも200を下回らずにきた勝又はマイペースを貫いて731、トップを守り抜き、昨年記録されたばかりの大会レコードも更新して見せた。

<b>石川巧真</b>	少年男子の部
岐阜県	18歳
使用ボール	Halo Pearl(15p2oz)
公認ドライバー	山川尚晴 (公認No. 1470-24)
<b>番井琴音</b>	少年女子の部
北海道	17歳
使用ボール	Axiom Pearl(15p2oz)
公認ドライバー	富田俊輔 (公認No. 1899-01)

<b>勝又七夢</b>	成年男子の部
静岡県	20歳
使用ボール	Black Widow Real Monster(15p2oz)
公認ドライバー	工藤直人 (公認No. 1541-21)
<b>荒川沙里</b>	成年女子の部
埼玉県	22歳
使用ボール	Dark Code(15p)
公認ドライバー	坪井実 (公認No. 0531-11)

村山愛実(学連)が3ゲームとも200UPで691スタート。3ゲーム目に278の荒川沙里(埼玉)は673で2位につけた。2回戦も村山は652、荒川は646で1、2位は変わらなかったが、浦野未瑚(学連)が682で荒川と6ピン差まで迫ってきた。

動きが見えたのは3回戦。村山はスコアが608に留まり3位に後退した一方、荒川は668と伸ばして1位通過。676で2位に浮上してきた米山恵理奈(静岡)は荒川とわずか23ピン差で、勝負は決勝戦へ。

1ゲーム目で186の荒川を、米山は222でいきなり逆転した。2ゲーム目も217とした米山は、荒川に40ピン差をつけた。すると最終ゲームで荒川は渾身の223をマーク。最後にスコアを落とした米山を15ピン上回り、再逆転優勝を決めた。

**パーフェクト 300**

**4選手が達成**

第54回全日本新人選手権大会において、4名の選手がパーフェクトゲームを達成した。

- 大会第16号 増田優希選手(愛知)
- 大会第17号 椎野健太選手(愛知)
- 大会第18号 豊田凌平選手(愛知)
- 大会第19号 植原浩二郎選手(学連)

それぞれ協会主催大会第498~501号パーフェクトゲームとして認定された。

<b>増田優希</b>	パーフェクト
愛知県	14歳
使用ボール	Phase II(14p10oz)
公認ドライバー	神谷昇司 (公認No. 1193-22)
<b>椎野健太</b>	パーフェクト
愛知県	18歳
使用ボール	Astro PhysiX(15p2oz)
公認ドライバー	野々山路可 (公認No. 1838-22)
<b>豊田凌平</b>	パーフェクト
愛知県	17歳
使用ボール	Halo Pearl(15p2oz)
公認ドライバー	吉田文啓 (公認No. B0556-22)
<b>植原浩二郎</b>	パーフェクト
学生連合	22歳
使用ボール	Prism Warp Hybrid(15p)
公認ドライバー	砂子明廣 (公認No. 0805-33)

## 第54回全日本新人ボウリング選手権大会 成績表

参加：282名  
2021年10月29日(金)~31日(日)  
会場：静岡・浜松毎日ボウル

《少年男子の部》 12G	92名	《少年女子の部》 12G	45名
優勝	石川巧真(岐阜) *2,960	優勝	番井琴音(北海道) 2,537
準優勝	長尾脩甫(福岡) *2,954	準優勝	井崎寛菜(茨城) 2,525
第3位	増田優希(愛知) 2,903	第3位	須藤真海(千葉) 2,523
第4位	妹背聡海(大阪) 2,881	第4位	米山陽菜(静岡) 2,498
第5位	渡邊楓(茨城) 2,828	第5位	新舎菜々美(岡山) 2,454
第6位	倉持悠人(茨城) 2,749	第6位	三原唯(岡山) 2,449
Mゲーム	増田優希(愛知) 300	Mゲーム	米山陽菜(静岡) 269
Mゲーム	豊田凌平(愛知) 300		
Mゲーム	椎野健太(愛知) 300		
Hイリース	増田優希(愛知) 824	Hイリース	新舎菜々美(岡山) 667
《成年男子の部》 12G	112名	《成年女子の部》 12G	33名
優勝	勝又七夢(静岡) *2,892	優勝	荒川沙里(埼玉) 2,586
準優勝	大城昌也(東京) 2,845	準優勝	米山恵理奈(静岡) 2,571
第3位	水野紘大(大阪) 2,830	第3位	浦野未瑚(学生連合) 2,541
第4位	中里隆和(学生連合) 2,801	第4位	村上愛実(学生連合) 2,510
第5位	立花和貴(学生連合) 2,784	第5位	坪井美樹(埼玉) 2,445
第6位	坂元肇(神奈川) 2,772	第6位	坂野ニイナ(茨城) 2,437
Mゲーム	植原浩二郎(学生連合) 300	Mゲーム	荒川沙里(埼玉) 278
Hイリース	中里隆和(学生連合) 762	Hイリース	
Hイリース	勝又七夢(静岡) 762	Hイリース	村上愛実(学生連合) 691

**ガイド**

全日本新人選手権大会は、少年男子・女子、成年男子・女子の4部門別個人戦。成年・少年それぞれの期間で全国優勝未経験の選手が、成年は3年目まで、少年は3回まで出場できる。

▽**参加資格**  
▽成年男子・女子 協会入会から3年以内(第54回大会は2019~2021年度入会)のゲームのトータルピンで順位を決定。決勝には成年男子27名、成年女子9名、少年男子21名、少年女子12名が進出できる。

▽**競技方法**  
4部門とも、予選9ゲーム、決勝3ゲームを投球し、合計12ゲームのトータルピンで順位を決定。決勝には成年男子27名、成年女子9名、少年男子21名、少年女子12名が進出できる。

▽**とみなす。**  
▽少年男子・女子 2021年4月1日現在で18歳未満の者は、通算3回まで大会に参加できる。ただし、国民体育大会を含む協会主催大会において個人種目で優勝経験のある者、今年度の全日本ユースナショナルチームメンバーは参加できない。

▽**記録方法**  
4部門とも、予選9ゲーム、決勝3ゲームを投球し、合計12ゲームのトータルピンで順位を決定。決勝には成年男子27名、成年女子9名、少年男子21名、少年女子12名が進出できる。

▽**大会記録**  
今年度は2部門で大会新記録が誕生した。少年男子は第40回大会の山中涼選手(学連)の42ピン更新。成年男子は昨年記録した米山を15ピン上回った。また1大会で4名がパーフェクトゲームを達成するなど好記録に沸いた大会となった。



少年男子の部



優勝の石川巧真(岐阜) 準優勝の長尾脩甫(福岡) 第3位の増田優希(愛知) 第4位の妹背聡海(大阪) 第5位の渡邊楓(茨城) 第6位の倉持悠人(茨城)

少年女子の部



優勝の番井琴音(北海道) 準優勝の井崎寛菜(茨城) 第3位の須藤真海(千葉) 第4位の米山陽菜(静岡) 第5位の新舎菜々美(岡山) 第6位の三原唯(岡山)

成年男子の部



優勝の勝又七夢(静岡) 準優勝の大城昌也(東京) 第3位の水野拡大(大阪) 第4位の中里隆和(学生連合) 第5位の立花和貴(学生連合) 第6位の坂元肇(神奈川)

成年女子の部



優勝の荒川沙里(埼玉) 準優勝の米山恵理奈(静岡) 第3位の浦野未瑚(学生連合) 第4位の村上愛実(学生連合) 第5位の坪井美樹(埼玉) 第6位の坂野ニイナ(茨城)

各部門 ハイゲーム・ハイシリーズ



少年男子HGの(左から) 増田優希、豊田凌平、椎野健太 少年男子HSの 増田優希 少年女子HGの 米山陽菜 少年女子HSの 新舎菜々美 成年男子HGの 植原浩二郎 成年男子HSの中里隆和(右)、勝又七夢 成年女子HGの 荒川沙里 成年女子HSの 村上愛実



# 第50回全国都道府県対抗選手権大会

## 薄氷の初優勝 熊本県

### 内閣総理大臣杯



## 文部科学大臣杯は 藤永北斗&石本美来

第50回全国都道府県対抗選手権大会が11月20日(土)から23日(火・祝)にかけて、栃木・足利スターレーン(公競No.109-022)で開催された。文部科学大臣杯をかけた選手権者決定戦では、藤永北斗(熊本)と石本美来(広島)がともに初優勝。4種目の総合で争う内閣総理大臣杯は、4県が1ポイント差でひしめく激戦の結果、熊本県が初の獲得を果たした。



## 混合4人チーム戦

混合4人チーム戦は、熊本県が初の獲得を果たした。4人チーム戦は、熊本県が初の獲得を果たした。4人チーム戦は、熊本県が初の獲得を果たした。

参加チームは3つの組に分けられ、各組前・後半の2ゲームを通過し、後半の3ゲームを通過したチームが、前回の大会の男子選手権者ペアを組む群馬B(渡辺・宮澤)が1ゲームのトップに立ち、5ポイント差で長崎A(松尾・原)は後半、原口の5ゲームを消化して暫定1位で終了した。

最終の出番を待たず、C組前半には熊本B(中川・中川)の1ゲーム、A・B組とほぼ同レベル、29ポイント差で長崎A(松尾・原)は後半、原口の5ゲームを消化して暫定1位の4.896を叩き出した。長崎Aを抜いて優勝を決めた。

4人チーム戦は、熊本県が初の獲得を果たした。4人チーム戦は、熊本県が初の獲得を果たした。



### 混合4人チーム戦



優勝の群馬A



準優勝の三重A



第3位の和歌山



第4位の神奈川



第5位の長崎B



第6位の青森A

### 混合2人チーム戦



優勝の千葉A



準優勝の広島A



第3位の熊本A



第4位の熊本B



第5位の長崎A



第6位の千葉D

男子選手権者決定戦は、熊本県が初の獲得を果たした。4人チーム戦は、熊本県が初の獲得を果たした。

女子選手権者決定戦は、熊本県が初の獲得を果たした。4人チーム戦は、熊本県が初の獲得を果たした。

個人HG・HSは、熊本県が初の獲得を果たした。4人チーム戦は、熊本県が初の獲得を果たした。

藤永北斗	男子選手権者	熊本県	19歳
使用ホール	Black Solid Urethane Hammer(15p)	公認ドリラー	中村太亮 (公認No. 1288-43)
石本美来	女子選手権者	広島県	24歳
使用ホール	Omega Crux(15p2oz)	公認ドリラー	芦川和義 (公認No. 1779-14)

### 男子選手権者決定戦



準優勝の福岡亮(長崎) 第3位の原口優馬(長崎) 第4位の高木裕太(三重) 第5位の宮澤拓哉(群馬) 第6位の安里秀策(和歌山)

### 女子選手権者決定戦



準優勝の谷原美来(三重) 第3位の近藤真桜(群馬) 第4位の安里紗希(和歌山) 第5位の向谷美咲(千葉) 第6位の松尾妃奈(長崎)

個人HG・HSは、熊本県が初の獲得を果たした。4人チーム戦は、熊本県が初の獲得を果たした。

個人HG・HSは、熊本県が初の獲得を果たした。4人チーム戦は、熊本県が初の獲得を果たした。

個人HG・HSは、熊本県が初の獲得を果たした。4人チーム戦は、熊本県が初の獲得を果たした。

個人HG・HSは、熊本県が初の獲得を果たした。4人チーム戦は、熊本県が初の獲得を果たした。

個人HG・HSは、熊本県が初の獲得を果たした。4人チーム戦は、熊本県が初の獲得を果たした。

個人HG・HSは、熊本県が初の獲得を果たした。4人チーム戦は、熊本県が初の獲得を果たした。

### 第50回全国都道府県対抗ボウリング選手権大会 成績表

参加 37団体(男子95・女子95名 合計190名) 2021年11月20日(土)~23日(火・祝) 栃木・足利スターレーン

混合2人チーム戦 (2x6G)	
優勝	千葉A (向谷美咲・吉野浩章) 2,459
準優勝	広島A (石本美来・山本智哉) 2,453
第3位	熊本A (今井双葉・藤永北斗) 2,403
第4位	熊本B (中川晶子・中川貴史) 2,402
第5位	長崎A (松尾妃奈・原口優馬) 2,393
第6位	千葉D (室伏萌・内野稔) 2,363

混合4人チーム戦 (4x6G)	
優勝	群馬A (近藤真桜・清水嵐太・渡辺莉央・宮澤拓哉) 4,896
準優勝	三重A (谷原美来・瀬戸翔・入江菜々美・高木裕太) 4,844
第3位	和歌山 (安里紗希・渡邊玲史・川口栄紀・安里秀策) 4,802
第4位	神奈川 (横山実美・木村晃・柴田秀美・齋藤祐太) 4,644
第5位	長崎B (山中美智恵・古賀克己・山崎千代美・福満亮) 4,583
第6位	青森A (武山あ咲・葛原康介・齋藤こ夏・石川新) 4,563

選手権者決定戦 (18G)			
《男子》	《女子》		
優勝	藤永北斗(熊本) 3,995	優勝	石本美来(広島) 3,500
準優勝	福岡亮(長崎) 3,971	準優勝	谷原美来(三重) 3,455
第3位	原口優馬(長崎) 3,767	第3位	近藤真桜(群馬) 3,437
第4位	高木裕太(三重) 3,720	第4位	安里紗希(和歌山) 3,424
第5位	宮澤拓哉(群馬) 3,701	第5位	向谷美咲(千葉) 3,377
第6位	安里秀策(和歌山) 3,687	第6位	松尾妃奈(長崎) 3,373

個人ハイゲーム			
個人ハイゲーム	原口優馬(長崎) 299	個人ハイゲーム	渡辺希理(群馬) 277
個人ハイゲーム	藤永北斗(熊本) 725	個人ハイゲーム	近藤真桜(群馬) 706

内閣総理大臣杯得点	
優勝	熊本県 18点
準優勝	群馬県 17点 (12,034)
第3位	三重県 17点 (12,019)



# 第54回全日本実業団選手権大会

## 悲願の初制覇

第54回全日本実業団選手権大会が11月27日(土)から29日(月)にかけて、兵庫・神戸六甲ボウル(公認No.128-045)で開催された。前回覇者を含む実業団グランドスラム3大会の現王者も一挙集結の中、古豪のオリロー(埼玉)が圧勝。悲願の初制覇を果たした。



開会式で挨拶する佐藤常務理事

予選は2つのグループに分かれ、それぞれの上位8チームが決勝進出する方式。A組で好発進したのは、10月に実業団産業別選手権を制したばかりの日本精工藤沢(神奈川)だった。2・3ゲーム目をアベレージ210に乗せて309とすると、2位の東京都実業団OBクラブ(東京)に274ピン差をつけた。前回覇者の呉市役所(広島)は285ピン差で3位発進した。



A組1回戦直後のB組1回戦では、日本精工藤沢を上回るスコアが出た。首位に立ったJFE西日本B(広島)は日本精工藤沢を76ピンリードした。続く2回戦では、4位につけていたオリロー(埼玉)が625まで伸ばして逆転。JFE西日本Bは285ピン差で続いた。



準優勝の日本精工藤沢(神奈川)



第3位の桑名市役所(三重)



第4位のJFE西日本A(広島)



第5位のJFE西日本B(広島)



第6位の呉市役所(広島)



## オリロー(埼玉)

B組3回戦、オリローは絶好調で、アベレージ230超えを連発。チームハイシリーズとなる3383を叩き出した。2位に浮上した桑名市役所(三重)は413ピンの大差をつけてからA組は2B組の好況を見てからA組は2回戦を迎えた。日本精工藤沢は3282をマークして、オリローの2回戦時点のスコアを199ピン上回った。しかし3回戦は3124を打つも、オリローの9ゲームスコアには届かず、全体2位での予選通過となった。

オリローと日本精工藤沢の差は140ピン。5人×3ゲームでは決して油断できない点差で決勝戦を迎えた。1ゲーム目はほぼ同点。情勢が動いたのは2ゲーム目、オリローの勢いが加速してストライクラッシュになり、1136のビッグゲームが飛び出した。日本精工藤沢はこのときラフネスに乗せることができず、3203ピンのリードを許してしまった。最後は日本精工藤沢が1083と持ち直したが、しつかり1056にまで位置が返り映った。

予選終了時点の個人スコアをみると男女別にトップ3を表彰。男子は畑秀明(日本精工藤沢)が1位で一矢報いた。石本美来(JFE西日本A)は2年ぶりに女子1位に返り映った。

とめたオリローが勝ち切り初制覇を果たした。

個人表彰



男子個人1位の畑秀明(神奈川・日本精工藤沢) 男子個人2位の小林剛美(三重・桑名市役所) 男子個人3位の佐渡山肇(埼玉・オリロー) 女子個人1位の石本美来(広島・JFE西日本A) 女子個人2位の桐生由紀子(愛知・アイシン) 女子個人3位の奥村一世(石川・金沢市役所A)

### パーフェクト 300

#### 大和義宗選手が達成

第54回全日本実業団選手権大会において、大和義宗選手(福岡・大和組)が大会第21号となるパーフェクトゲームを達成。協会主催大会公認第502号パーフェクトゲームとして認定された。

大和義宗	福岡県	42歳
大和組		
使用ボール	Katana Gengetsuko(15p)	
公認ドライバー	西熊雅憲 (公認No. 0425-40)	

### 第54回全日本実業団ボウリング選手権大会成績表

参加：32チーム 172名  
2021年11月27日(土)～29日(月)  
会場：兵庫・神戸六甲ボウル

5人チーム戦 (5×12G)			
優勝	オリロー(埼玉)	佐渡山肇・長澤悠次・前島京介 山越貢・小林 彌	12,799
準優勝	日本精工藤沢(神奈川)	石川夕真・中尾一貴・小西昌平 畑 秀明・斎藤祐太・中川和紀	12,473
第3位	桑名市役所(三重)	庄瀬智大・米山裕紀・小椋達也 小林剛美・柳川弘行・片山 駿	12,365
第4位	JFE西日本A(広島)	石本美来・石井浩次・福田嘉光 石川慎二・峰崎浩二・井上貴文	12,111
第5位	JFE西日本B(広島)	東 孝行・佐藤太河・矢野 徹 田中玲美・松藤信明・井上有紀	12,047
第6位	呉市役所(広島)	今村清司・岡田なつ紀・谷口葉子 岡田俊徳・大岡明百	11,849

個人 男子 (9G)				
第1位	畑 秀明	(神奈川)	日本精工藤沢	2,100
第2位	小林 剛美	(三重)	桑名市役所	2,062
第3位	佐渡山 肇	(埼玉)	オリロー	1,997

個人 女子 (9G)				
第1位	石本 美来	(広島)	JFE西日本A	2,016
第2位	桐生 由紀子	(愛知)	アイシン	1,906
第3位	奥村 一世	(石川)	金沢市役所A	1,701

ハイゲーム・ハイシリーズ				
チームハイゲーム	オリロー(埼玉)	佐渡山肇・長澤悠次・前島京介 山越貢・小林 彌	1,169	
チームハイシリーズ	オリロー(埼玉)	佐渡山肇・長澤悠次・前島京介 山越貢・小林 彌	3,383	
個人ハイゲーム	大和 義宗	(福岡)	大和組	300
個人ハイシリーズ	小林 剛美	(三重)	桑名市役所	753



チームHG・HSのオリロー

全日本実業団選手権大会は、チーム戦の代わりに実業団界の最高峰。予選は9ゲーム、決勝は3ゲームを行い、合計スコアで優勝を争う。前回大会から新型コロナウイルスを考慮して、上各組の上位チーム(合計16チーム)が決勝に進出する方式をとった。



ロナ予防のため、1ボックス・1チームとしてレインを配当。レインコンディションにも配慮してスケジュールを設定の



# 新型コロナウイルス 感染しない・させない ために

JBCでは「新型コロナウイルス感染症予防策ガイドライン」に基づき、各種イベントを開催します。

詳しくは協会ホームページ内「新型コロナウイルス感染症への対応について」(<http://www.jbc-bowling.or.jp/coronavirus/>)をご覧ください。



※ガイドラインは、現段階で得られている知見等を踏まえて内容を取りまとめています。今後、新たな知見等によって、適宜見直しが行われることがあることを予めご了承ください。

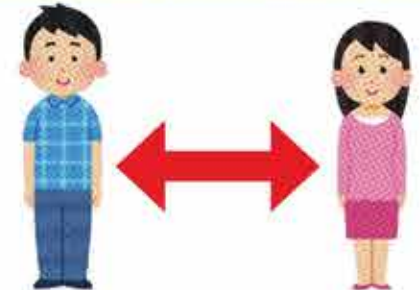
## イベント参加中は…



マスクを持参し、着用してください。(マスクを着用しての競技を認める。受付時や会話をする際にはお互いにマスクを着用する。着替え時等のスポーツを行っていない際も着用する。)



こまめに手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください。(人が多く触れる場所を極力、直接さわらない。顔を極力さわらない。)



他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保してください。(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)

## 競技中は…



大きな声で会話、応援等をしないでください。



競技開始前のあいさつでは握手をしません。



ハンドタッチは禁止とします。(チームメンバー同士でも禁止)

## 会場入場の際は…



サーモグラフィーもしくは非接触型体温計により体温を計測し、37.5度以上の方は入場を禁止とします。



イベント当日、入場時に体調などに関する確認書を提出していただけます。(発熱・咳などの症状の有無、家族や身近な知人に感染が疑われる方の有無、連絡先などの質問)

## その他 入場条件

- ・マスクを着用してください。
- ・入場口でアルコール等による手指消毒を実施してください。

## 日頃から…



熱中症対策を含めた体調管理に努めてください。(こまめに水分補給し休憩する。体温や体調の変化と行動を記録するなど)



運動は無理のないように慎重に、運動強度を調節しながら行ってください。(とくにマスクを着用する場合)

- ・ **三つの密を避けましょう**  
(密閉・密集・密接)
- ・ **咳エチケットを心がけましょう**



**Let's access! JBCのSNS**



文部科学大臣杯 第59回全日本大学選手権大会  
**復活V 京都産業大学**  
**初制覇 沖縄国際大学**



文部科学大臣杯第59回全日本大学ボウリング選手権大会が12月4日(土)から6日(月)にかけて、京都・キョーイチボウル宇治(公競No.126-063)で開催されました。  
 女子の部では、京都産業大学が6年ぶり17度目となる優勝。大会新記録で復活を強くアピールしました。  
 男子の部は、決勝にもつれ込む大接戦の結果、昨年準Vの雪辱がかかった沖縄国際大学が初制覇を遂げました。

【詳細は次号】

INFORMATION 大会・イベント情報

**2年ぶりに開催!**

**下地監督のボウリングキャラバン**

全日本ナショナルチームの下地賀寿守監督が各地を巡る出張レッスン「キャラバン隊」。11月3日(水・祝)に香川・大洋ボウル(公競No.137-031)で、2年ぶりに開催されました。

ビギナーからステップアップを目指す会員選手まで、多くの参加者が集まり、実技パートでは下地監督が一人ひとりに合わせた上達のポイントを見極めてアドバイスしました。全日本ナショナルチームメンバの泉宗心選手も特別をサポートしました。

12月には福岡と山口を巡回予定。2月の兵庫・奈良会場は近日参加受付を開始します。協会会員・非会員問わず参加可能です。

**2021年度各連盟公認競技会・リーグ登録数**

地区名	連盟	2021年11月30日現在		現在
		公認件数	開催実数	
北海道地区	北海道	19	52	3
	青森	29	53	3
	岩手	22	44	3
	宮城	30	85	5
	秋田	11	16	1
東北地区	山形	19	2	1
	福島	19	7	1
	茨城	17	29	3
	栃木	11	55	8
	群馬	18	84	3
関東地区	埼玉	44	60	3
	千葉	23	23	5
	東京	27	21	13
	神奈川	26	21	5
	山梨	17	27	1
北信越地区	新潟	12	32	1
	長野	17	51	1
	富山	23	89	1
	石川	20	34	5
	福井	3	1	1
東海地区	静岡	35	101	7
	岡崎	49	84	3
	愛知	31	41	2
	三重	15	34	1
	岐阜	28	71	1
関西地区	滋賀	62	20	12
	京都	27	29	2
	大阪	23	29	11
	兵庫	15	16	1
	奈良	14	16	1
中国地区	和歌山	9	14	1
	鳥取	4	1	1
	岡山	32	55	4
	広島	14	14	4
	山口	12	18	18
四国地区	香取	13	25	1
	徳島	7	18	2
	愛媛	5	4	2
	高松	1	4	2
	福岡	31	37	35
九州・沖縄地区	佐賀	8	4	9
	長崎	23	39	39
	熊本	13	25	31
	大分	12	5	5
	鹿児島	21	53	2
全日本学生連合	総計	7	3	6
	総計	953	1,543	238

参加費(講習・実技費用)は無料です。詳細情報と申込用紙ダウンロードは協会ホームページ(https://www.jbc-bowling.or.jp/)で公開予定です。

この事業はスポーツ振興くじ(toto)の助成を受けて開催します。

**12月&1月 イベントカレンダー**

- ▽12月4日(土)〜6日(月) 文部科学大臣杯第59回全日本大学選手権大会 京都・キョーイチボウル
- ▽12月11日(日) 全日本ナショナルチームウィンターキャンプ 沖縄・エナジックボウル美浜
- ▽1月21日(金)〜23日(日) 第50回全日本クラブ対抗選手権大会 京都・MKボウル上賀茂
- ▽1月28日(金)〜30日(日) 第39回全日本実業団都市対抗選手権大会 神奈川・川崎グラン

**賛助会員・特別法人・個人会員紹介**

〈2021年11月1日以降登録者〉

- ▽徳島県 山口俊一(連盟会長)
- ▽順不同・敬称略

**受付中です!**

**JBC公認ドリラー有資格者研修会**

JBC公認ドリラー有資格者のドリル技術向上を目的としたコース研修です。実験や実技、参加者との意見交換など充実した内容です。

- ブロンズコース  
 期日 2022年2月7日(月)〜8日(火)  
 会場 ボウリング王国スポーツ八景店(神奈川県横浜市)  
 参加費 30000円  
 申込締切 2022年1月7日(金)
- シルバーコース  
 期日 2022年3月14日(月)〜15日(火)  
 会場 ボウリング王国スポーツ八景店(神奈川県横浜市)  
 参加費 50000円  
 申込締切 2022年2月14日(月)

※対象は2021年度JBC公認ドリラー有資格者で、ブロンズ資格取得から2年経過した方です。

各コース、定員10名に到達次第受付を締め切ります。詳細情報と申込用紙ダウンロードは協会ホームページ(https://www.jbc-bowling.or.jp/to pics/211119/)にて。

**スポーツくじ**

toto FOR ALL SPORTS OF JAPAN

**BIG**

スポーツは育てることができる。

スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

**第50回全日本クラブ対抗ボウリング選手権大会**

2022.1.21(金)▶23(日)

主催 公益財団法人 全日本ボウリング協会  
 後援 公益財団法人 京都府スポーツ協会  
 協力 日本ボウリング機構(JBO)  
 主管 一般社団法人 京都府ボウリング連盟

**MKボウル上賀茂**

〒603-8036 京都市北区上賀茂西河原町1-1  
 TEL 075-701-2131